

2019年度
イベント

第7回

志方 稲岡工業株式会社の文書整理から学ぶ

わたの里の「記録」

稲岡工業株式会社文書から見えてきたこと



『女学世界』は明治34年(1901)1月に創刊され、大正14年(1925)6月まで、博文館から毎月発行(定期増刊号もあり)されていた女性向けの教養雑誌。第1巻第1号から第25巻第6号まで全350冊分が現存する。「女学世界」はその名のごとく女学生を対象とした雑誌であるが、主婦層にも人気が高かったようだ。内容は、論説、古典文学の講義から娯楽、伝記、連載小説や和歌など多岐にわたり、挿絵の人気も高かった。稲岡文書には、明治38年7月5日第5巻九号1冊が見つかった。

1841年(天保12年)から2012年の171年間に遺された文書は、調査を終え目録記載済の約4,000点、約240箱。雨漏りの激しい江戸期の蔵から搬出した約20,000点、約700箱。調査済で新たに目録に記載中の2,000点、約100箱。これら一堂の見学会と科研費グループの先生がたによるワークショップ「稲岡工業株式会社文書から見えてきたこと」

《科研費グループ》

- 佐々木 淳
(龍谷大学経済学部教授)
- 西向 宏介
(広島県立文書館主任研究員)
- 渡辺 千尋
(日本学術振興会特別研究員)
- 田中 光
(中央大学経済学部准教授)
- 宝利 ひとみ
(立教大学経済学部助教)

令和2年

3/1

入場
無料

日曜日

駐車場あり

【会場】

稲岡鉄工株式会社 事務所棟2階

兵庫県加古川市志方街横大路435-5

この事業は兵庫県東播磨県民局及び
こころ豊かな美しい東播磨推進会議から
「東播磨地域づくり活動応援事業」の
助成を受けています。

【主催】「稲岡工業株式会社」文書保存会

【代表】鹿多 証道

【連絡先】吉田 079-432-0956

【後援】加古川市教育委員会／神戸新聞社
BAN-BANネットワークス株式会社

【アクセス】

